

GCOE特別講演会報告書

開催日時： 9月21日（火）午後4時30分～6時30分

開催場所： 理学部6号館3階 302講義室

講師： University of Miami Professor Norito Takenaka

演題： Asymmetric Catalysis with Helical-Chiral Pyridines

Takenaka 教授は、有機化学分野において近年特に注目を集めている、不斉有機触媒反応開発の分野で活発に研究を展開し、世界的に高い評価を得ている若手研究者の一人である。本講演では、独自のアイデアに基づいて設計した、らせん構造を有する新規不斉有機触媒の設計及び不斉合成反応への適用について解説して頂いた。目的の機能を引き出すために、どのように触媒分子の設計を行ったかについて、研究の背景を交えて丁寧に解説して頂き、不斉有機触媒反応を専門とする研究者のみならず、触媒設計や機能性材料の設計を行う研究者など様々な分野の有機化学者にとって、非常に参考になる有意義な講演であった。

本講演には、大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員・ポスドク約13名、学生約25名の参加があった。

